

第3回備前市歴史文化基本構想策定委員会要点録

日時：平成24年3月17日（土）13：00～14：10

会場：日生防災センター

上西委員長 あいさつ 7月に伊部、12月に閑谷で開催し、今回で3回目になるが、最後のまとめが難しいという心配をしている。

事務局 本日の日程説明後、前回の会議で宿題になっていたロケ地について報告。ロケ地になった経緯は、県が紹介したり、製作会社からの申し出であったり。その後、レジュメにしたがって、文化庁で開催されて歴史文化基本構想研修会に内容を説明。主に西村教授のレジュメに従って、本構想の意図を概説。「1. 文化資産の多様な目録をつくる 2. 「歴史的風致」をひろくとらえる 3. 歴史文化の基本計画としていかす 4 「規制なきところに支援なし」ーより詳細な景観規制の導入 5 文化財周辺の環境を守る 6. 新しい創造の力とする 7. 都市の進化をひろく伝える」さらに今後の文化財行政は歴史文化基本構想を定めてから様々な事業を進めるべきとの発言があったことも紹介。

さらに大まかなポイントとして、1. この構想は、決まりやパターンがあるわけでない。2. この構想は、文化財行政のマスタープラン。3. 作成のプロセスが大事である。4. 構想案策定は研究ではない。5. 文化財のフレームにとられるな。6. 事業系の構想である。7. 重要なのは住民が主役。8. 構想の中心には博物館や資料館がなる。と報告。

狩山委員 文化資産の多様な目録をつくるとは具体的に？

事務局 どういったものか具体的な提示はない。フレームは各自治体の自由。太宰府市のように市民遺産と呼称しているところもある。

上西委員長 今までの市の総合計画をかえるのか？

事務局 今までの計画を取入れながら計画をつくる。今までは単品指定だが、これからはそれらをふくめたまちづくりとして考える。

上西委員長 市民がやる気を起し、生活・文化レベルを高めていく目標をつくる。市民が元気になるまちおこしが目標。

倉地委員 市民参加の祭りなどはそれに合うのかと思うが、要するに今までの文化財行政ほど歴史文化を重く考えすぎなくていいということ？文化財行政とまちづくり行政をどうとらえるのか。

上西委員長 捨てられる文化財もでてくるのか。

事務局 関連文化遺産群でくることが市内に複数できればいいと。今までの文化財のフレームにとられないものなどの目録づくりを行う。地域内の遺産をひろいあげていく作業をする予定。

上西委員長 この時期になると日生にかきを食べに来たり、伊部にはかべりだいまつがある。閑谷のライトアップもある。祭りと文化財がどのように結びついていく

のか。

- 岡本委員 閑谷学校は素晴らしいと思うが、吉永在住の私には他市のものにみえてしまう。そのかべをとりのぞいていくことが目指すところかなと思う。
- 狩山委員 倉敷市内では、小学生が「地域のおたから探し」を社会科で実施している。備前市では？
- 岡本委員 地域に誇りを持つという取り組みは、神根・三國小で論語学習をしている。
- 上西委員長 伊部では備前焼まつりで中学生ボランティアが活躍している。
- 岩崎委員 まとめができるのか危機感がある。「何でもあり」だとまとめが非常に難しい。日生カキオコも元をたどれば会カキの養殖の歴史にたどりつき、カキ棚は独特の景観をつくっている。今後どこまで作業を進めるのか。文化的景観まで含めるのか。文化財では近年その指定もできてきている。
- 事務局 今回は備前市内でおこなわれた様々な文化財関連調査のデータを取りまとめたものを提示したい。文化的景観は全国36市町村38か所、うち29か所が文化的景観として指定されている。施行後6年になる制度であるが、景観法など都市整備部門とも関係するので、備前市はこの構想のなかでは考えていない。その後の計画のなかで考えるべきと思う。
- 上西委員長 資料のこの地図の説明を。
- 事務局 文化財群をイメージとしてまとめてみた。
- 倉地委員 ストーリーはできるが、そこに生活している市民につながる必要がある。
- 事務局 そのとおりで、地域の人がどうかかわるかが重要。
- 浦上オブザ 漠然としてわかりにくい。次回には基本構想の骨格（骨子）を見せてもらえないか。そうすれば整理しやすい。
- 岩崎委員 23のモデル事業の提示、紹介をして欲しい。
- 事務局 23モデル事業では、佐渡市のケースが近いので資料を渡します。内容についてはガイドラインが示されている。「ガイドラインの目次」を説明。次回たたき台をお示ししたい。
- 上西委員長 閑谷の西穀一の調査は？
- 事務局 来年度実施したい。24年度のスケジュールはこのように（別紙）に計画している。
- 倉地委員 9月にまとめるなら次回には骨子が必要。カキオコも50年前からメニューにはあったが、「カキオコ」のネーミングで広まった。この構想も市民に親しまれるキャッチフレーズが欲しい。漢字ばかりの固いことばではダメ。
- 上西委員長 わかりやすい構想になればいいのに。「ひなせたび マップ」の全市版ができればいいのに。